

令和6年度

2B型救急自動車

(西救急2号車)

仕様書

呉市消防局

1 総 則

(1) この仕様書は、呉市消防局（以下「当局」という。）へ納入する2B型救急自動車（以下「車両」という。）について定めるものである。

(2) 車両及び資機材はすべて新規製品で、製作に当たっては、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67条）に適合し緊急自動車として承認が得られるものでなければならない。

(3) 提出書類

ア 製作に先立ち次のものを提出し、当局係員と製作上の細部にわたり十分な打合せを行い、制作承認を得ること。

- | | |
|---------------------------|----|
| (ア) 製作工程表 | 2部 |
| (イ) 製作4面図 | 2部 |
| (ウ) 患者室内器材配置図 | 2部 |
| (エ) 電気配線系統図（電装品の名称，容量を記入） | 1部 |
| (オ) その他当局が必要と認めるもの | |

イ 新規登録前に次のものを提出すること。

- | | |
|------------------------|-----|
| (ア) 車両の写真
前後・左右 | 各2枚 |
| (イ) 車両2面図 | 2部 |
| (ウ) 車名，型式，車台番号が記載された書面 | 2部 |

ウ 新規登録後に次のものを提出すること。

- | | |
|---------------------|----|
| (ア) 自動車検査証 | 2部 |
| (イ) 自動車損害賠償責任保険証の写し | 2部 |

エ 完成納入時に次のものを提出すること。（デジタルデータ可）

- | | |
|---|----|
| (ア) 車両取扱説明書 | 2部 |
| (イ) 車両整備解説書
（解説書がCD-ROMの場合は，解説書に代わるものとする。） | 1部 |

- | | |
|---|-----|
| (ウ) 完成車両の写真
前後・左右・左斜め前・上方 | 各2枚 |
| （前後・左斜め前の写真は，登録番号を入れること。また，後部は，ドアを開放した状態も撮影すること。） | |

- | | |
|------------------|--|
| (エ) その他当局が指示するもの | |
|------------------|--|

(4) 検査等

ア 当該車両の完成納入時に，責任者立ち会いの上で次の検査を実施するものとする。

なお，必要に応じ中間検査又は納入前検査を仕様書に基づき実施する。

- | | |
|-------------------|--|
| (ア) 車体各部の機能及び艤装検査 | |
| (イ) 走行性能検査 | |
| (ウ) 取付品，付属品等の検査 | |

イ 当該検査においてこの仕様書に適合しないものがある場合、あるいは納入の日から1年以内に取り扱不適によらない故障が生じたとき及び不良箇所を発見した場合は、無償で修理又は取替えを行うこととする（メーカー指定の保証期間が1年以上あるものは、その年数とする。）。ただし、保証期間後においても設計不良又は材質不良に起因する不備が生じた場合には、無償により修理、取替等を行うものとする。

(5) 登録手続等

登録手続は、納入業者が代行するものとし、これに要する諸経費のうち、新規登録に係る手数料及び自動車損害賠償責任保険、リサイクル費用は、当局が別途支払うものとする。

(6) 納入期限

完成車両の納入期限は、令和7年2月28日（金曜日）とする。

(7) 納入場所

呉市西消防署

2 車種及び主要諸元

(1) 車 種

ニッサン キャラバン 型式 3BF-CS8E26（同等品）

(2) 主要諸元

ア エンジン	ガソリンエンジン
イ 総排気量	2,400cc以上
ウ 全 長	5,400mm以下（艀装後）
エ 全 幅	1,700mm以下（艀装後）
オ 全 高	2,390mm以下（艀装後）
カ 車両総重量	3,400kg未満（許容軸重限度未満で資機材を積載した重量）
キ 最小回転半径	6,400mm以下
ク 駆動方式	四輪駆動（パートタイム）
ケ ミッション	マニュアルモード付きフルレンジ電子制御7速オートマチック
コ ステアリング	パワーステアリング
サ オルタネーター	取付可能で能力が最大のもの
シ 乗車定員	7名以上

(3) 主要装備

ア 安全装備 アンチロックブレーキシステム、VDC（TCS機能含む。）
エアバッグシステム、エマージェンシーブレーキ
ハイマウントストップランプ
MOD機能付きアラウンドビューモニター

イ 冷暖房装置 デュアルエアコン・ビルトインリヤヒーター

3 仕様

次に定めるもののほか、メーカー公表の標準仕様によること。

なお、詳細については、別表1を参照とすること。

(1) 車両外装

ア 散光式警光灯（LED）

車両の屋根前方及び後方両側面に散光式警光灯を取り付けること。

なお、屋根前方の警光灯については、スピーカー内蔵とすること。

イ フロント赤色点滅灯（LED）

フロントバンパー上部に赤色点滅灯を2個取り付けること。

ウ 散光式警光灯（LED）及びフロント赤色点滅灯（LED）は、サイレンスイッチと連動して点灯し、かつ、サイレンとは独立して点灯する構造とすること。

エ フォグランプ

フォグランプを取り付けること。

オ 路肩灯

左右リアホイール部分が容易に確認できる位置に路肩灯を取り付け、スモールランプと連動すること（解除スイッチ付き。）。

カ 上記照明灯火の各スイッチは、運転室で点灯できるように取り付け、それぞれにネームプレートを付すること。

キ レスキューセット（5点セット）

レスキューセットを積載できるようにすること。

ク アウトサイドミラー

フロントドア左側に助手席隊員用の後方確認補助ミラーを取り付けること。

ケ フロントアンダーミラー

フロントアンダーミラーを取り付けること。

コ バックドア間欠ワイパー

バックドアに間欠ワイパーを取り付けること。

サ 窓及びドア

救急車に準じて取り付けること。

なお、患者室左側窓及びバックドア窓に開閉式カーテンを取り付けること。

シ バックドア停止表示灯（LED）

バックドア停止表示灯を取り付けること。

ス 後退警報器

車両後部の適当な位置に後退警報ブザー（音声式アラーム付き・解除スイッチ付き）を取り付けること。

セ アラウンドビューモニターを取り付け、バックミラーに表示すること。

ソ 消防マーク

フロントグリル中央部に消防マーク（100mmφ）を取り付けること。

タ 牽引用フック

牽引用フック（標準）を車両前部に取り付けること。

チ タイヤ

全てラジアルタイヤとすること。

ツ バッテリー

バッテリーは、取付可能な最大容量のものとし、点検及び取扱いが容易にできるように設置すること。

テ リアステップ

リアステップは、車内への乗降に支障のない仕様（幅、奥行き等）とし、黒の滑り止めを貼ること。

ト ハイマウントストップランプ

ハイマウントストップランプ（LED）を設けること。

ナ LED作業灯

車両側面上方のルーフサイド左右に、LED作業灯を取り付けること。

ニ 反射材

視認性を考慮した位置に70mm程度の赤色の再帰性に富んだ反射材を車両の前部以外に備えること。

(2) 車両内装

ア 電子サイレンアンプ

電子サイレンアンプは、音声合成装置付きでコンソールボックス内蔵型とし、電子サイレンは強弱の切替付きであること。

イ モーターサイレン

モーターサイレン5SA型（自動断続吹鳴装置付き）をフロント下部に取り付け、スイッチは、スイッチパネルに取り付けること。

ウ ドライブレコーダー

運転席に、車両進行方向が録画できるドライブレコーダー（参考型式：㈱ドライブカメラ WITNESSIV S-II SDカード3枚）を取り付けること。

エ 助手席用補助インナーミラー

助手席から患者室内が観察できるように、インナーミラーを取り付けること。

オ 運転者用フレキシブルマイクロホン

運転席右側上部に走行中ハンドフリーでマイク拡声できるように、フレキシブルマイクロホンを取り付けること。

カ 救命浮環

救命浮環（ロープ50m付き）又は同等の機能を有するものを取り出しやすい位置に取り付けるか収納すること。

キ 盗難防止装置

車両盗難防止装置を運転室内に取り付けること。

ク マップランプ

助手席上部にフレキシブルのマップランプを取り付けること。

ケ 保護シート

フロントドア開口部に保護シートを取り付けること。

コ プロテクター

左右フロントドアステップ，左サイドステップ，リアステップ部にアルミ縞板製のプロテクターを取り付けること。

サ バックドアアシストグリップ

バックドア間口にアシストグリップを取り付けること。

シ スロットルコントロール

スロットルコントロール（オート）を設け，アイドリング時多数の電装装置を使用した状態でも，バッテリー上がりを防止できること。

ス プライバシーガラス及びくもりフィルム

患者室内のガラスはプライバシーガラスとし，下方から2／3の高さまでくもりフィルムとすること。

セ シートカバー及びシートベルト

シートには全てビニール製のシートカバーを設けるとともに，シートベルトを取り付けること。

(3) 患者室内

ア 患者室内の床面は，水洗いに耐える十分な防水処理を施すとともに，資機材収納庫等で床面と接する部分にも，水が浸透しないように防水処理すること。

イ 座席

(ア) 防振ベッド前方付近に，跳ね上げ式の後ろ向き1人掛けシート（患者の呼吸管理が後向きで着座でできる。）を設けること。

(イ) 患者室内左側に，跳ね上げ式で下部は収納庫付きの横向き席3人掛けベンチシートを設けること。

(ウ) ベンチシートの前方に，前向き1人掛けのリアシート（シートバック付き）を設けること。

(エ) ベンチシート及びリアシートは，補助ベッドとして使用できること。

ウ ホワイトボード

患者室内の指定する位置にホワイトボードを取り付けること。

エ C型バネ付きフック

患者室内の指定する位置にC型バネ付きフックを必要数取り付けること。

オ 時計及び湿温度計

患者室内の指定する位置にアナログ時計（秒針付き）及び湿温度計を取り付けること。

カ 酸素ボンベ取付装置

患者室内の指定する位置に酸素ボンベ取付装置（10ℓボンベ2本取付用）を取り付けること。

キ 点滴ビン固定装置

患者室天井面に点滴ビン固定装置（2本用）を取り付けること。

ク 室内灯

患者室天井に、十分な照度を有するLED灯を取り付けること。

(ア) LED灯は、左右各4灯、計8灯とすること。

(イ) 傷病者の症状、救急処置の利便を考慮した調光器を取り付けること。

ケ 患者灯

患者室の至便な位置に、患者灯を取り付けること。

(ア) 患者灯は、21W以上とし、左右各1灯、計2灯とすること。

(イ) 傷病者の症状、救急処置の利便を考慮した調光器を取り付けること。

コ バックドアスポットランプ

スポットランプ（角度調整機能付き）を、バックドア内側上部運転席側に片寄せて取り付けること。

サ 器具収納枠

3人掛けベンチシートの下を器具収納庫として使用できるように、器具収納枠を取り付けること。

なお、防振ベッドを左側にスライドさせたとき、器具収納枠との間に30cm以上の空間を確保するとともに、収納枠側面にステンレス保護枠を取り付けること。

シ 汚物缶

患者室内に汚物缶を搭載すること。

ス サージカルランプ

大型サージカルランプを取り付けること。

セ 吸引カテーテル保持パイプ

吸引カテーテル保持パイプを患者室内の指定する位置に取り付けること。

ソ 蛇管等収納庫

患者室内の指定する位置に蛇管等収納庫を取り付けること。

タ 人工呼吸器固定装置

患者室内の指定する位置に人工呼吸器固定装置を取り付けること。

チ 吸引器固定装置

患者室内の指定する位置に吸引器固定装置を取り付けること。

ツ 除細動器固定装置

患者室内の指定する位置に除細動器固定装置を取り付けること。

テ 患者監視装置固定装置

患者室内の指定する位置に患者監視装置固定装置を取り付けること。

(4) メインストレッチャー及びストレッチャー積載架台

ア メインストレッチャーは、サイドアームプレート及びワイヤー式開閉装置付きのエクステンジタイプとすること。

イ 防振ベッド（架台）は、加速度等により生ずる揺れを十分に吸収できる防振性を有し、左右にスライドでき、任意の位置で固定できるものとする。

(5) 救急資機材収納箱（棚）

ア 大型側面医療機器棚

二段棚の大型側面医療機器棚を設けること。

なお、救急資機材が効率よく収納できるものとし、走行中の振動や内容物の移動で開放しない構造の亚克力板の扉を、必要に応じて設けること。この場合、扉の1箇所以上を鍵付きとし、取手を設けること。

イ ネットシェルフ

患者室左側ルーフサイドにネットシェルフを2個取り付けること。

ウ 収納箱

運転席及び助手席後方付近に収納箱を設けること。

なお、助手席後方の収納箱については蓋付きとし、かつ、固定用ベルト付きとすること。

エ 地図入れボックス

運転席と助手席の間に小型収納庫付地図入れボックスを取り付けること。

オ 蓋付収納庫

患者室右側ルーフサイドに蓋付収納庫を取り付けること。

カ オキシゲンマスクポケット

患者室天井面にオキシゲンマスクポケットを取り付けること。

キ 収納庫等の内面及び外面には、危害を生じ、又は収容物に損傷を与える恐れのある鋭利な突起物等がないこと。

(6) スクープストレッチャー及びバックボード汎用固定装置

右窓下側面収納庫周辺に、スクープストレッチャー及びバックボードの固定装置を取り付けること。

それぞれ個別に引き出すことが可能であり、がたつきが発生しないよう固定できる機能を有すること。

(7) サブストレッチャー収納庫

サブストレッチャー（イーバック・チェア）をベルト等により固定できる収納庫を設けること。

(8) AC電源設備

ア AC電源入力コンセントを、リアバンパー右側にマグネット式（参考型式：パナソニック WCH1710・WCH1720）で取り付けること。

なお、車体インレット側は走行時に雨水が浸入しない構造とし、AC電源通電中は、車内の資機材及び車両バッテリーに充電できる構造とすること。

イ 100V/500W正弦波DC/ACインバーターを、救急資機材作動時に安定した電源が確保できるよう取り付けること。

ウ 患者室内に救急資機材用AC電源出力コンセントを取り付けること。

エ 電動吸引器用AC電源出力コンセントを取り付けること。

オ AC電源出力コンセントは、AC電源又はインバーター電源のどちらでも送電できる構造とするが、誤操作を防ぐためAC電源送電中は、インバーター電源からの送電ができない構造とすること。

カ コンセントの数量、位置、AC電源使用資機材等については別途指示する。

キ 配線、ケーブル等の敷設については、当局係員と十分協議すること。

(9) 換気扇

換気扇の取付位置については、当局係員と十分協議すること。

4 救急資機材の積載

(1) 別表2（支給品）に掲げる救急資機材を、その機能を損なうことなく安全かつ確実に積載すること。

なお、取付架台が必要なものについては、専用ブラケット又は固定装置を用いて有効に設置すること。

(2) 車両への救急資機材等の取付方法、積載方法については、当局係員と細部にわたり十分な打合せを行うこと。

なお、配線、ケーブル等は、内張り内等を経由して敷設すること。

5 消防専用電話装置

消防専用電話装置の規格等は、別添の仕様書のとおりとする。

6 取付装置、取付品等

(1) 取付装置、取付品及び付属品は、別表1のとおりとする。

(2) 支給品の救急資機材は、別表2（支給品）のとおりとする。

7 文字の記入等

当局係員の指示する場所へ「令和6年度石油貯蔵施設立地対策等交付金」、車両前面左側へ「西救急2」、車体両側及び後部ドアに「呉市消防局」、「西消防署」と2段にしてそれぞれ黒色で記入すること。車体屋根部に対空表示として「呉西救2」を赤色で記入すること。また、車両前面及び後面上部に「KURE AMBULANCE」、車両両側上部に「KURE FIRE DEPT」をそれぞれ青色で記入すること。

なお、これら文字の配置、文字寸法等については、別途指示する。

また、その他の必要な事項については別途指示する。

8 その他

- (1) 付属品等には、「呉市消防局」及び「西救急2」の名称を貼り付けること。
- (2) 取付品で指定場所を取付けが不可能な場合は、当局係員と協議の上、取付位置を変更できるものとする。
- (3) 取付品、付属品等で型式等の変更が必要な場合は、同等品以上のもので、当局係員と協議の上、変更できるものとする。
- (4) 道路運送車両法に抵触する場合は、変更又は削除できるものとする。

9 問合せ先 車両に関すること

呉市消防局警防課救急係

担当 福留・木村

TEL (0823) 26-0313

契約に関すること

呉市消防局消防総務課管理係

担当 近藤・別府

TEL (0823) 26-0304

取付装置

品名	数量	備考
消防専用電話装置	一式	別紙仕様書のとおり

取付品及び付属品

番号	品名	数量	備考
1	LEDヘッドライト	一式	オートレベリング機能付き
2	散光式警光灯 (LED:赤)	一式	屋根前方 屋根後方両側面
3	電子サイレンスピーカー	一式	50W×1 (散光式警光灯内臓)
4	フロント赤色点滅灯 (LED:赤)	2	フロント部分
5	フォグランプ	2	
6	路肩灯	2	左右各1個(スモールランプと連動, 解除スイッチ付き)
7	レスキューセット	一式	5点セット (600mmL型バール, 弁慶(万能斧), ガラスカッター(グラスマスター), シートベルトカッター&ハンマー, ボルトクリッパー)
8	アウトサイドミラー	1	助手席隊員用
9	フロントアンダーミラー	1	
10	バックドア間欠ワイパー	一式	
11	カーテン	一式	患者室左側窓及びバックドア窓(開閉式)
12	バックドア停止表示灯	一式	LED
13	後退警報器	1	音声式アラーム及び解除スイッチ付き
14	消防マーク	1	直径100mm(直付け又は裏当て板)
15	牽引用フック	1	車両前部
16	バッテリー	一式	取付可能な最大容量のものとし, 点検及び取扱いが容易にできるよう設置
17	リアステップ	一式	救急車内への乗降時, 支障にならない仕様
18	ハイマウントストップランプ	一式	LED
19	LED作業灯	4	LIA-200(車両側面上方のルーフサイド左右各2基, 単独点灯可能)
20	電子サイレンアンプ	一式	SAP-520RBVZ(マイク付き)
21	モーターサイレン	1	大阪サイレン5SA型(自動断続吹鳴装置付き)
22	ドライブレコーダー	一式	WITNESSIV S-II(USB付き)SDカード(3枚)
23	助手席用補助インナーミラー	1	
24	フレキシブルマイクロホン	1	運転者用
25	救命浮環	一式	ロープ50m付き
26	盗難防止装置	一式	
27	マップランプ	2	・助手席上部 ・患者室(大型)
28	保護シート	一式	フロントドア開口部
29	ステップ部プロテクター リアバンパー用プロテクター	一式	左右フロントドアステップ(アルミ縞板製プロテクター) 左サイドステップ(アルミ縞板製プロテクター) リアステップ(アルミ縞板製プロテクター) アルミ縞板製プロテクター
30	バックドア	一式	アシストグリップ取付け
31	スロットルコントロール	一式	オート
32	くもりフィルム	一式	下方から2/3の高さまでくもりフィルム(患者室内)
33	シートベルト	必要数	全座席
34	呼吸管理用シート	1	ベッド前方後ろ向き1人掛け(跳ね上げ式, ビニールカバー付き)
35	ベンチシート	1	横向き3人掛けベンチシート(跳ね上げ式, ビニールカバー付き)
36	リアシート	1	ベンチシートの前方に前向きで設置 (シートバック, ビニールカバー付き)
37	シートカバー	一式	全席(ビニール製)

番号	品名	数量	備考
38	ホワイトボード	一式	A4サイズで取り外し可能
39	C型バネ付きフック	必要数	
40	時計	1	秒針付きアナログ式
	湿温度計	1	デジタル式
41	酸素ボンベ取付装置	一式	100ボンベ2本取付用
42	点滴ビン固定装置	一式	2本用(患者室天井面に設置)
43	室内灯(LED灯)	8	患者室(スイッチ付き)
44	患者灯(LED灯)	2	患者室(スイッチ付き)
45	バックドアスポットランプ	1	バックドア内側上部(角度調節機能付き)
46	汚物缶	1	
47	メインストレッチャー	一式	ファーノ製エクステンジストストレッチャー モデル4080-S サイドアームプレートB型
	空気式防振ベッド	1	スライド機能付き, ヘッドレスト付き
48	救急資機材収納箱	一式	アクリル製扉付収納庫(大型)
		一式	ベンチシート下(側面ステンレス保護枠付き)
		一式	運転席後方付近
		一式	助手席後方付近(スライド式作業板付き)
		一式	バックボード収納スペース(患者室内)
		一式	ルーフサイドボックス(収納ネット可)
		一式	オキシゲンマスクポケット
		一式	地図(A3)入れボックス
49	AC商用電源入力コンセント	1	マグネット式(リアバンパー右側)
50	DC/ACインバーター	1	500W正弦波
51	AC電源出力コンセント	6個以上	患者室内
52	自動車用消火器	1	ABC粉末1.8kg
53	隊員固定用ベルト	一式	
54	ハンドサーチライト	1	マグネットスタンド・コード5m付き
55	外部入力電源コード	1	パナソニック WCH1720 コード長さ10m以上
56	サイドバイザー	一式	
57	フロアマット	一式	
58	防滑タイヤチェーン	1	ゴムネットチェーン
59	車輪止め	2	ゴム製・ロープ付き
60	停止表示板	1	
61	スタッドレスタイヤ	4	ホイール付き
62	マグネットシート	3	救急車適正利用啓発用(デザインについては別途指示する。)
63		3	訓練用(デザインについては別途指示する。)
64		3	呉消防マスコット(デザインについては別途指示する。)
65	誘導棒	1	LED RK-0(電池付き)
66	携帯ライト	2	サバイバーLED 標準セット:099 IEC
67		3	クイックライト ツインLED
68	リングカッター	1	替刃各1個付き
69	携帯拡声器(防水)	1	TD-503R
70	三角コーン(赤)	2	折り畳み式(伸縮式)
71	全身固定用具	1	ファーノ・ハイテックバッグボード・モデル2010
72		1	ファーノ・ヘッドイモビライザー・モデル445専用バッグを含む。
73		5	両締め
74		1	ファーノ・ベースプレートモデル445-S分割式(2入)
75	半身固定用具	1	ファーノ・ケッド(モデル125)

別表2(支給品)

(西救急2)

番号	項目	品名	規格・仕様	備考
1	呼吸管理用資機材	車両定置型酸素吸入装置	加湿流量計オキシパックOX-III型	
			酸素ボンベ(アルミ製 9.4L)	2本を積載するものとし、個別に脱着出来る構造とすること。
		人工呼吸器	パラパックプラス 300NJ-05	
		吸引器	パワーミニックII	脱着可能とすること。
2	循環管理用資機材	自動体外式除細動器	カルジオライフS TEC-2601	脱着可能とすること。
		自動心臓マッサージ器	LUCAS3	
3	観察用資機材	患者監視装置	日本光電 ベッドサイドモニターBSM-3562(ライフスコープ)	

令和 6 年 度

消防専用電話装置仕様書

(西救急 2)

呉 市 消 防 局

消防専用電話装置仕様書（西救急2）

この仕様書は、2B型救急自動車（西救急2）に搭載する消防専用無線装置（無線用スピーカー及び無線用アンテナを含む。）の構成、配置、取付等に関する一切に適用するものとする。

1 装置の構成及び配置

装置の構成及び配置の詳細については、本市担当者（以下「担当者」という。）と協議すること。

(1) 無線機一式 （移設対象）

無線機一式を移設対象とするが、機器間を接続する上で、不足するケーブル等があれば受注者の責において全て調達すること。

ア 無線機本体（富士通ゼネラル製）

イ 無線用アンテナ一式（共用器含む。）

260MHz帯デジタル無線用ダイバーシチアンテナを車両側面上方のルーフサイド左右に、離隔1.5m以上で2本設置し、高さについては、車両の全高を超えない位置に設置すること。

ウ 送受話器及び受台ハンドセット型2組を設置すること。

(2) 無線用スピーカー

埋込型かつ音量調整が可能なスピーカー2個を車両艀装時に設置すること。

また、設置するスピーカーの種類は4種類以上提示したうえで担当者と協議し決定すること。

ただし、使用車両の形態等により埋込型の設置が不能となる場合は、担当者と協議すること。

(3) 共用電源スイッチボックス

共用電源スイッチボックス1個を車両艀装時に設置すること。

(4) 電源電圧変換装置

車両バッテリーから定格電圧を安定供給できること。

(5) 給電線一式（同軸ケーブル含む。）

規格品を車両艀装時に設置すること。

(6) 電源配線一式

車両艀装時に設置すること。

(7) 無線機等収納ボックス

無線機等収納ボックス1台を車両艀装時に設置すること。ただし、コンソールパネルに収容可能な場合はこの限りではない。

(8) 車両運用端末装置一式 （移設対象）

車両運用端末装置一式を移設対象とするが、機器間を接続する上で、不足するケーブル等があれば、受注者の責において全て調達すること。

ア 本体（富士通ゼネラル製）

イ ディスプレイ

ウ ネットワーク機器一式

2 機器の取付等

- (1) 無線機及び車両運用端末装置の取付けについては、キャビン内前部の運転及び活動上の支障がない位置とし、その他の機器についても、容易に使用、保守点検等ができる位置に取り付けること。
- (2) 装置として当然備えていなければならない構成物品は、本仕様書に記載がないものについても具備していること。
- (3) 配線等は、耐摩耗等の措置を講じ、端末ではそれぞれ長さに余裕を持たせ、取付け前に無線設置業者及び担当者との協議すること。また、配線等の敷設には、極力内張り内を経由するものとし、やむを得ず露出する配線については、収束及び修飾処理を施すこと。

なお、車両艤装及び機器の取付け（車両運用端末装置と車速センサーの接続を含む。）は、取付け前に車両運用端末装置設置業者と調整すること。また、その他変更が必要な場合はこれも含むものとし、担当者との協議すること。

3 検収及び保証

本装置納入後、担当者による検収を行い、以後1年以内に製作又は取付不良によると認められる故障が生じたときは、速やかに修理を行うものとし、修理に要した費用は受注者の負担とする。

4 仕様書の解釈

本仕様書の解釈について疑義を生じた場合は、速やかに担当者との協議することとし、その決定に従うこと。

消防専用電話装置に関すること

【担当】

呉市消防局警防課指令第1・2係

平本・岡村

電話番号 0823-26-0119

契約に関すること

【担当】

呉市消防局消防総務課管理係

近藤・別府

電話番号 0823-26-0304